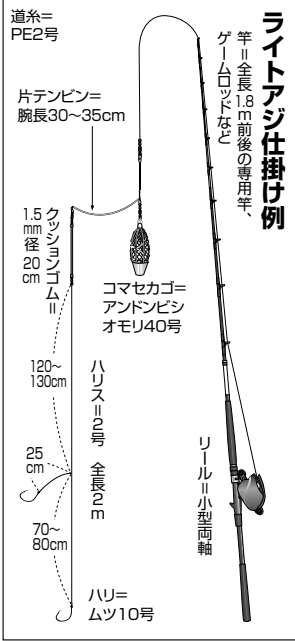


★乗船時はライフジャケットを着用しましょう!!



•Tackle Guide
竿は全長1.8メートル前後の専用竿のほか、オモリ40号対応のゲームロッドなどがマッチする。リールは釣り場が浅いので小型両軸でOK。仕掛けは初心者なら扱いやすい2本バリを推奨。付けエサはアオイソメで、タラシは短めで2センチくらいにしたほうがハリ掛かりがいい。

ライトアジ仕掛け例

ちこちで上がり始めて、いきなり入れ食いタイムに突入。20~25センチ前後の中アジ主体にダブル、トリプルもあり、食い気のある群れに当たったようである。

特大サイズはこないが、その代わりジンタ(豆アジ)もこない。どんな料理にも最適なまきまき食べごろサイズだ。下げ潮も効いており、このまま釣れ続けばクーラーはズシリと重くなること間違いなし、と思ったがそうは問屋が



▲東京湾のライトアジは秋も大いに期待できそう

食い気のある群れに大当たり 釣りぐる食べる中アジ連発

●東京湾奥浦安発↓横浜沖

フナシヅメライター/竹川啓一 Keiji Takekawa

今や東京湾の定番釣り物の一つとして人気を集めるライトアジ。ピカピカと輝き金アジとも呼ばれるボディは幅広く、厚く脂も乗り乗り。夏はキンキンに冷やしたビールをおともに刺身やフライをいただく格別だ。今風に言う

なら「危険なおいしさ」であろう。

8月中旬、出かけたのは東京湾奥浦安の岩田屋。老舗の船宿でシロギスやカワハギなど江戸前の小物釣りのほか、今シーズンにはタチウオにも参戦して人気を集めている。し



▲慣れた人は3本バリ仕掛けで追い食いを狙って数をのぼしていた

かし、やはり年間を通して出船するライトアジが看板船の一つ。4代目の岩田一人船長も得意とするターゲットだ。台風が近づいていたので前日に確認の電話を入れると、「明後日は中止だけど、明日は大丈夫よ」とおかみさん。当日は午前6時ちよい過ぎに宿へ到着。すでに大半のお

雨時どき入れ食い

10時過ぎに潮止まりとなり、ややアタリが遠くなってきた。この間に、早めにランチを済ませる人や、魚の下処理をする人など様々だ。

しばし静寂が続き、潮が動き始めた11時過ぎごろから皆さんセッセとコマセをまき始めたが、何やら東の空からヤバそうな黒い雲が接近。

この雲は通り雨ではあったが、皆さんカッパを着込んで竿を置かないのは頼もしい限り。ちなみに私はカメラが濡れるとまずいのでキャビンに避難。30分もしないうちに小雨降ってきたが、上げ潮の効きが悪いのかアタリが遠い。しばらくして雨が完全にやんだのを機に、船長は移動を告げた。と言っても、少し動いた程度で、これが吉と出るか凶と出るか……



▼予報は晴れでも天候が急変することもあるのでレインウェアを携行しよう

いきなり入れ食い

到着してすぐ反応が見つかったようで、「水深20メートル、下から2メートルでやって」とのアナウンスでスタート。

台風の影響か風波で船がポチャポチャと揺れるがさほど釣りにくい感じではなさそう。海がシケた後はしばし荒食

移動先では少し群れを探してウロウロとしたものの、5分もしないうちにビンゴ!

そしてすぐ再開の合図が出た。水深は先ほどと同じ20メートル前後。タナも同じく底から2メートルほどで始めたが、コマセをまくにつれ反応が3メートル、4メートルと上ずり、

「反応が消えちゃうかも」と船長は心配そうな声を上げたが、アジはご機嫌な様子でほとんど食い始めた。

早朝ほどではないがアジの食いは活発だ。小サバも相変わらず邪魔をしてくるもの、これから帰りまで上げ潮が効いているから数がのびるだろうと期待した。

しかし、ここで再び黒雲登場! しかも先ほどより強い雨を降らして釣りどころではない。結局この雨がさらに強まり、「揚がりました」と船長がアナウンスして定刻の14時より少し早めに沖揚がりすることになった。



▲脂が乗った中アジは「たたき」が最高

トップは70尾オーバーと上々。スソは初心者ながら11尾とツ抜けしてお土産は確保できたようだ。

立秋も過ぎ、暦の上では秋の到来を告げている。これから水温も下がりだし「秋の荒食い」が始まれば、釣果アップの期待十分。

もしかししたら、明日の入れ食い当番はあなたかもしれないですぞ!

知得! アジ釣りのコツ

夏場のアジは反応があっても、ちょっとタナが外れると口を使わないことも多いので正確なタナ取りが肝心。コマセが効いて船に着いた食い気のある群れを逃さないよう、まめに手返しして頑張ろう。9月もしばらくは暑い日が続くはず。帽子や日焼け止め、飲料水は2リットル以上は用意して熱中症を予防しよう。

▲道糸に1メートルごとに付いている目印を見て正確にタナを取ろう

●船宿information

東京湾奥浦安 **岩田屋**
☎047-351-2862 (詳細は巻末の情報欄参照)

▶料金=ライトアジ乗合一人9700円 (コマセ、付けエサ、水付き)。女性・子供割引あり
▶備考=7時出船。タチウオ、シロギス、鯛木タコハも出船

岩田一人船長